

麻 杏 薏 甘 湯

第2類医薬品

(まきょうよくかんとう)

本剤は、漢方の古典「金匱要略」に記載されている麻杏薏甘湯に準拠して製造された煎薬用の紙パック剤です。



相談すること



－ 使用上の注意 －

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- | | |
|------------------------------|--|
| (1) 医師の治療を受けている人。 | (5) 発汗傾向の著しい人。 |
| (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 | (6) 高齢者。 |
| (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。 | (7) 次の症状のある人。：むくみ、排尿困難 |
| (4) 胃腸の弱い人。 | (8) 次の診断を受けた人。：高血圧、心臓病、腎臓病、
甲状腺機能障害 |

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	悪心、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、 手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- (2) 1ヵ月位服用しても症状の改善がみられない場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること。
3. 長期連用する場合は、医師又は薬剤師に相談すること

【効能・効果】

関節痛、神経痛、筋肉痛。

【用法・用量】

1包（1日量）につき水400mLを加えあまり強くない火にかけ200mLに煮つめ、紙袋とともに煎じかすを取り去り、食前1時間前又は食間空腹時に温服して下さい。

年 齢	1包（1日量）	1 日
	煎じ液	服用回数
大人（15才以上）	全 量	3回～2回 に分けて

＜用法及び用量に関連する注意＞

(1) 定められた用法・用量を厳守すること。

【成分・分量】

 [本品1包（1日量）19.0g中]

日本薬局方 マ オ ウ…4.0g 日本薬局方 ヨクイニン…10.0g

日本薬局方 キョウニン…3.0g 日本薬局方 カンゾウ…2.0g

【保管及び取扱い上の注意】


- (1) 小児の手のとどかない所に保管すること。
(2) 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管すること。
(3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
(4) 煎じ薬は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用すること。

【問い合わせ先】

東洋漢方製薬株式会社 フリーダイヤル 0120-00-1040

受付時間 10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元

 東洋漢方製薬株式会社

大阪府富田市中野町東2-1-16